

CONTENTS

特集 ● 良好なバスキュラーアクセスを作製・維持するために

1. 日本におけるバスキュラーアクセスの現状と課題	宮田 昭	5
2. 高齢者におけるバスキュラーアクセスの選択	春口 洋昭	11
3. 高齢者におけるバスキュラーアクセスの作製法	二瓶 大	17
4. AVG のマテリアルの選択と長期維持のための注意点	市野瀬 剛 他	23
5. バスキュラーアクセスの完成の判定および穿刺開始の時期の判断	後藤 順一 他	31
6. 穿刺ミスを防ぐための実践と支援の考え方	川原田貴士 他	37
7. アクセストラブルの早期発見と治療		
— 狭窄・血栓早期発見と治療	竹岡 純 他	43
8. エコー下の VAIVT — 利点と課題	矢野 卓郎 他	49
9. 透視下の VAIVT — 利点と問題点	後藤 靖雄	55
10. 治療用カテーテルの選択	田口 秀彦 他	62
11. カフ型カテーテルの閉塞、感染の予防と治療	佐藤 和宏	68
12. 良好なバスキュラーアクセスの管理・維持において看護師ができること	水内 恵子	74
コラム：アクセストラブル発見のために		
— シェントトラブルと治療介入のタイミングを考える	松田 政二	80
心機能が低下している患者にバスキュラーアクセスを作製することの私見	玉垣 圭一	83
穿刺技術教育 — 穿刺技術こそが透析医療の土台である	人見 泰正	86
Special Column	中山 昌明	
腹膜透析の非計画的・緊急導入とその可能性		16
高齢腎不全患者のバスキュラーアクセス問題		21
使えない内シャント		22



ワンポイント

アドバイス

- 表在化動脈穿刺で最も注意すること…………… 8
- AVG が AVF より感染しやすい理由…………… 25
- 穿刺ミス後におけるスタッフ支援のポイント…………… 40
- シェントマッサージのコツ…………… 45
- 長期留置カテーテル管理の看護のポイント…………… 69
- セルフケア指導のポイント…………… 75

用語解説 フレイル／13, 認知機能低下／13, VAIVT／52, CAS／52, DCB／52

OPINION たかがかゆみ, されどかゆみ

高橋 直子 3

連載 ●

透析食のレシピ／

洗い物いらず！／いろいろな料理に応用できる ————— 室塚登紀子 88

症例による透析患者の画像診断／

維持血液透析患者に発症したニューモシスチス肺炎の1例 ————— 菊池 調 他 89

透析患者の薬、どう使いわけ？／

前立腺肥大症治療薬 ————— 高山 達也 95

ご案内 30 お詫びと訂正 102 前号ご案内 103 次号予告 103 編集後記 104

Theme of this month ● For the creation and maintenance of optimal vascular access

- | | | |
|--|--------------------------|----|
| 1. Current status and challenges of vascular access in Japan | Akira Miyata | 5 |
| 2. Vascular access selection in elderly patients | Hiroaki Haruguchi | 11 |
| 3. Creation of vascular access in the elderly | Hiroshi Nihei | 17 |
| 4. Material characteristics and maintenance protocols for durable arteriovenous grafts | Tsuyoshi Ichinose, et al | 23 |
| 5. Determination whether vascular access is complete and when to begin puncture | Junichi Goto, et al | 31 |
| 6. Practices and support for preventing puncture errors | Takashi Kawarada, et al | 37 |
| 7. Early detection and management of vascular access troubles | Jun Takeoka, et al | 43 |
| 8. Ultrasound-guided VAIVT : Advantages and disadvantages | Takuro Yano, et al | 49 |
| 9. VAIVT under X-ray fluoroscopy (advantages and problems) | Yasuo Goto | 55 |
| 10. Selection of devices for vascular access intervention | Hidehiko Taguchi, et al | 62 |
| 11. Prevention and treatment of occlusion and infection of cuffed catheters | Kazuhiro Sato | 68 |
| 12. How nurses manage and maintain good vascular access | Keiko Mizuuchi | 74 |

編集委員	鈴木 正司	伊丹 儀友	小松 康宏	西 慎一	中山 昌明	加藤 明彦	花房 規男
	鶴屋 和彦	下山 節子	佐藤 久光	中原 宣子	三村 洋美	市川 和子	齋藤かしこ
	山下 芳久						
編集顧問	川口 良人	浅野 泰					

〈本特集担当編集委員：伊丹儀友〉

*本誌に紹介される治療法については、先端的・研究的な治療法を含み、また筆者の個人的な見解もあり、必ずしも普遍的な治療法ではないものもあります。